

平成25年度 第1回府中市環境審議会会議録【要旨】

平成25年5月21日（火）
午後2時から午後4時まで
市役所北庁舎3階第4会議室

- 1 出席委員 安藤正邦委員、伊東準一委員、加藤信次委員、清水淑子委員、石谷真喜子委員、川辺清二委員、増山弘子委員、宮地賢委員、金子富紀委員、竹内章委員（副会長）、玉山真一委員、塚原仁委員、田中あかね委員、室英治委員（会長）（14名）
- 2 欠席委員 榎本弘行委員（1名）
- 3 事務局 吉野副市長、今坂生活環境部長、五味田生活環境部次長、加藤環境政策課長、遠藤環境政策課長補佐、宗村環境改善係長、環境改善係海野サンコーコンサルタント株式会社3名
- 4 傍聴者 なし
- 5 議事
 - 1 開会
 - 2 委任状の伝達
 - 3 市長あいさつ
 - 4 委員自己紹介
 - 5 会長・副会長選出
 - 6 諮問書の伝達
 - 7 会議の公開について
 - 8 審議事項
 - (1) 諮問内容の説明
 - (2) 環境審議会の日程について
 - (3) 環境基本計画全体構成の確認について
 - 9 その他
- 6 資料
 - 資料1 府中市環境審議会規則
 - 資料2 府中市環境審議会委員名簿
 - 資料3 府中市環境審議会の傍聴について
 - 資料4 諮問書の写し
 - 資料5 答申書
 - 資料6 府中市環境審議会及び環境基本計画策定スケジュール（案）
 - 資料7 次期府中市環境基本計画の構成の考え方
 - その他 府中市環境基本計画、府中市環境行動指針、府中市地球温暖化対策地域推進計画、第6次府中市総合計画（答申）、府中市緑の基本計画2009

【議事内容】

- 事務局 第1回府中市環境審議会を開催する。会議の前に配布資料を確認する。
「府中市環境審議会規則」第5条第2項の規定である委員の過半数が出席なので、本会議は成立している。
- 事務局 委任状の伝達は、本来、市長から手渡すが、時間の関係もあるので、委任状を置いた。
本日、市長が公務出張のため、副市長からあいさつする。
- 副市長 (副市長あいさつ)
- 事務局 副市長は他の公務のため、退席する。
本日の会議の進め方について諮る。第一回の会議なので、自己紹介、会長選出の順番に進める。
- 委員 (各委員自己紹介)
- 事務局 (事務局自己紹介)
- 事務局 会長、副会長の選出であるが、規則第4条では、委員の互選となっている。
- 委員 事務局に考えはあるか。
- 事務局 委員から会長、副会長について、事務局の考えはとの発言があったが、他の委員はいかがか。
- 委員 異議なし。
- 事務局 事務局としては、会長は、平成21年度から環境審議会委員として参加し、3期目となり、学識経験者から選出の室委員に、副会長は、前期の審議会で副会長であった竹内委員にお願いしたい。
- 委員 異議なし。
- 事務局 室委員に会長、竹内委員に副会長をお願いする。会長、副会長あいさつをお願いする。
- 会長 (会長あいさつ)
- 副会長 (副会長あいさつ)
- 会長 ここからは、私が議事を進行する。「7会議の公開について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。
- 事務局 (府中市公開条例の説明)

- 会 長 事務局から説明があったが、意見はあるか。
公開する会議録は要旨とし、発言者名は伏せて公開する。
傍聴者がいたら傍聴席へ案内をお願いします。
- 事務局 本日、傍聴者はいない。
- 会 長 議事事項へ入る。「8審議事項（1）諮問内容の説明について」事務局に説明をお願いします。
- 事務局 （諮問書の説明）
- 会 長 諮問事項である平成26年度を初年度とする新たな府中市環境基本計画の策定について説明があったが、質問、意見などあるか。
- 副会長 答申書についての経緯は、1番については、市民検討会を行い、市民の意見を聞いた。市民のアンケート調査を実施し、環境についての詳しいアンケート調査をした結果があるので、踏まえないといけない。市民検討会の意見だけではなく、幅広く市民の意見を聞くことで、アンケート調査結果がまとまっているので、参考にしなければいけない。5番については、「平成26年度から34年度の9年間とすることが望ましい」となっているが、現計画は10年間であった。前審議会の議論で9年間になった。総合計画が10年間隔であったが、第6次府中市総合計画は、8年間になった。環境基本計画との整合を取らなければいけないので、上位計画である総合計画の結果を見て、1年遅れで9年間とした。その後は、総合計画の期間に合わせ、1年遅れで環境基本計画を策定することとなった。理解したうえで、計画を作らなければならない。
- 会 長 今の件を含め、質問、意見はあるか。
アンケート調査報告書は、新しい委員には配布しているのか。
- 事務局 まだ、配布はしていない。
- 会 長 委員へ配布をお願いします。前委員には配っているが、新しい委員に配布をお願いします。
- 委 員 現環境基本計画は平成15年度に作成し、今日に至って、第1次ということか。これと同じものをこれから作るということか。
- 会 長 そうである。行政、事業者、市民の目線で再検討することになる。
- 委 員 いろいろなことが知識としてわかったとしても、具体的に市民が環境保全、保護を実践できることが重要である。3番にあるように、市民に広く理解され、わかりやすい体系で表現することが重要であり、これに考え方のニュアンスを置いて検討すれば良い。
- 会 長 環境保全活動センターで、かんきょう塾という学習機会を計画している。座学だけではなく、実践しながらする仕組みを検討している。

事務局で補足はあるか。
他にあれば受けるが、今後も審議会で検討したいので、有効な意見を出していただきたい。

審議事項（２）環境審議会の日程について、事務局から説明をお願いします。

事務局 （審議会日程について説明）

会 長 事務局から次回の会議の説明があった。各委員の都合は良いか。良いということで了解した。次回は、６月１１日火曜日午後６時半からとなる。

事務局 会場は、府中駅北第２庁舎３階第２会議室となる。策定まで、非常に短いスケジュールであるが、よろしく願います。

会 長 事務局から環境審議会の日程について、説明があったが、質問、意見などがあるか。

委 員 案内は、いただけるのか。

事務局 開催前に案内を送付する。

委 員 諮問内容は、１１月２０日までに環境基本計画を策定し提出することとなっている。第６次総合計画は策定中であり、６月の議会に上程されて議会の同意が得られて、その時には、決まっているということで良いか。諮問内容も事務局から、この内容で意見を求めたいということを出てくるのか。

事務局 質問のとおりである。昨年度の審議会では、どのような考え方で改定をしていくのか審議していただいたが、本年度は指摘のように、１１月２０日までに計画書の素案を作成することで願います。今後の審議会で報告し、揉んでいただく。

会 長 審議会の日程については、良いということなので、次の審議事項（３）「環境基本計画の全体構成の確認について」事務局から説明をお願いします。

事務局 （環境基本計画の全体構成の確認について説明）

会 長 短時間で質問が出にくい側面があるが、質問があれば、挙手をお願いします。

委 員 第６次総合計画がこれから議会に上程され、組織が変わったので、生活環境部を含め、環境の内容をテーマとして、府中市の行政機構の中で関係する項目が羅列されているので、環境に関係する課の代表が事務局のメンバーとして参加すると思っていた。

事務局 指摘のとおりであり、現行計画でも水と緑がテーマである公園、自然環境の関係、公害、ごみの減量など、基本的に総合計画にある環境関係の具体的な方向性を示す計画の作り込みとなっている。組織改正があったが、環境政策課が事務局となる。環境審議会とは別に、関係課が庁内推進会議で適宜対応し、並行しながら計画案を作成する。

会 長 基本計画の全体構成について、十分な理解が短い時間で得られるか疑問である。疑問、質問があると思うので、この機会に出すようお願いする。前提としては、読み込まないと出ない問題がある。

事務局 前期からの委員は、現行環境基本計画を配布してあるが、48・49ページに環境施策の体系の図がある。詳しく作り込まれているが、煩雑な部分がある。議論を重ねた結果、分かりやすく、シンプルにした方が良くと答申で指摘をいただいている。資料7では、基本計画の構成の考え方ということで、現行と比較すると若干並び順、構成を変えている。今、全て見ていただくのは非常に難しいが、現行基本計画を見ていただき、事務局案として、今回、提出した次期環境基本計画の構成について、今後、大事なところは何か、進めて行けるのは何か、この構成はこうした方が良くといったご指摘を次回以降にいただきたい。次回まで待たずに、こうした方が良くなど、次回審議会で審議する内容の提案をいただくと、助かるのでお願いする。

会 長 今日は短時間の中で、読み込みは不可能なので、資料7については、意見があればメールで良いので、事務局に流すようお願いする。

委 員 現行の基本計画の評価は出ているのか。重点施策の達成度などはあるのか。

会 長 事務局に現行計画の達成度の評価はあるのか。

事務局 現行計画の進捗状況について、計画にあるPDCAのチェックの部分が非常に難しい。概念的な計画になっているので、達成度を見るときに数値化した実績値が出せない。「やっている」、「やりました」との表現は出るが、何割できている、何十パーセントできているなどのチェックがしにくい。次期計画では、指摘があったところも含め、チェックができるようにしたい。行動指針を取りまとめたものはあるが、数値化できていない。

会 長 必ずしも達成度を数値化する必要はない。数値化できない項目もあるので、PDCAのCができていないとのことであった。資料を出して、構成の考え方が出ていると理解していただきたい。

副会長 環境基本計画で決めたことをどういう分担でやっていくかが、行動指針に出ている。行政がすること、市民がすること、事業者がすることに分かれている。結果的にどこまでできているのかが評価になる。行政がすることに対しては、それぞれの部門で細かく評価している。結果的にその評価に基づき審議会が評価する。途中まで、平成19年頃まで評価できていたが、その後は、引継ぎができていない。行政については、仕組みができているから、行政の評価はできている。市民、事業者がどれだけやったか皆目つかめなかった。本来は環境基本計画を作った時に市民、事業者がどれだけやっているのか、どのように評価するのが環境保全活動センターであるが、残念ながらできなかった。一昨年の暮れにできたので、環境保全活動センターで市民、事業者について把握しないといけなかったができなかった。補完するために市民アンケート調査をした。事業者についてもアンケート調査をした。どこまでやったのかアンケート調査により今回まとまっている。

委員 評価について、重要になるのが市民アンケート調査結果とのことであるが、現時点でまとまったものがあれば、策定を進めるうえで基本となるので、お願いしたい。

会長 次回に配布できるか。他に意見があればメールでも良いので、次回の審議会までに整理し、質問していただいて良いが、次期府中市環境基本計画の構成が出ているので、何か意見があれば事務局に出すようお願いする。事務局でまとめて整理し、次回の審議会でも報告をお願いする。

副会長 スケジュールについて、頑張らないと難しい。回数を増やすことはできるのか。

事務局 前期審議会でもうあるべき、こういった取組をするのか提案、審議していただいた。一定の方針として、現行環境基本計画は、完成したものなので、基本的な考えは変えないうが、新たな取組については手直しをする。アンケート調査、市民検討委員会などの意見を踏まえ、現行計画を作り替える作業をし、チェックしていただく。最終回までに8回の予定だが、2回ぐらい増やすことは可能である。

副会長 現行環境基本計画を次回までに頭に入れないと話が合わない。今までやってきたことについて、目を通していただきたい。現状を認識し、データが古いものがあるので、最新の情報を入れ、何が抜けているのかを補完しないとイケない。そういう目で、一度目を通してもらいたい。

委員 計画の進捗状況の把握及び行動で、行政面の行動が公表される内容だと思うが、計画書の中にあるのか。

事務局 108ページ2の進行管理に、環境報告書の作成ということで環境基本計画では書き込みしているが、現実には、毎年「府中の環境」の冊子を作り、図書館、市ホームページなどで公表している。温室効果ガスの排出量の把握は、市の事務事業で実施している部分と、地球温暖化対策地域推進計画を策定し、23区と26市が連携して算定しており、その算定手法を活用し対応している。

会長 108ページの環境マネジメントシステムによる環境監査、各主体間の推進協議会の意見交換をするとなっているが、この記録はあるのか。

事務局 環境保全活動支援センターという名前で環境基本計画に記載されているが、昨年12月に環境保全活動センターを立上げた。現在、皆さんの力を借りて、事業を進めている。それとは別に各主体間の推進協議会があり、現在、進んでいない状況である。

会長 中断しても特に問題が無いということか。

事務局 問題ないとは言えないが、一度に数多くの仕組みが盛り込まれているので、対応が仕切れていない。優先順位としては、市民、事業者が取り組むための環境保全活動センターの事業を優先して実施している。その活動が活発になったときに、各主体間の意見交換が環境保全活動センターの活動とは別に重要になる。

副会長 103ページに連携体制と進行管理があり、連携体制は書いてあるが、行政について、先程、環境マネジメント推進本部があり、行政の課題として挙げたものは、この仕組みでPDCAが回る。環境基本計画の庁内推進会議があり、結果について公表され、検討しているが、各部局に対して進行管理を含めてやっていただく。その窓口が環境政策課である。市民、事業者については、どのように進めて行くのかについて、各主体の連携組織がある。市民、事業者、行政から委員が出て、推進協議会があった。現在はやれていない。環境保全活動センターと各主体との連携をしながら、やっていく考え方であった。問題になっているのが、市民、事業者が行政に対してやっていこうという連携体制である。環境保全活動センターは出きたが、各主体の推進協議会が今は作られていない。一時期あり、議論したが、協議会がなくなり、それ以降できていない状況である。

会長 評価組織である環境審議会が重要なミッションである。意見を出していただき、チェック機能を果たしていただきたい。その他、何か事務局からあるか。

事務局 5点確認をお願いします。

1点目、委員報酬に関する委任状について、会議終了後に回収する。

2点目、会議録作成は、審議会終了後に作成し、次回審議会までに送付する。各委員に次回審議会での内容の了承を得た後に公開する。

3点目、次回審議会の開催は、6月11日火曜日午後6時30分から、府中駅北第2庁舎3階第2会議室で開催する。先程のスケジュールに沿って開催する。会場は基本的に府中駅北第2庁舎3階第2会議室となる。

4点目、6月1日号広報に環境審議会委員選任の内容を掲載する。

5点目、会議開催通知、会議録の確認などの連絡は、会長名で各委員に送付する。Eメールで送付したい。Eメールの送付が難しい方は、郵送とする。会議終了後にEメールアドレスを事務局に知らせていただきたい。

府中環境まつりのチラシを配布した。6月1日土曜日、雨天の場合は順延、環境まつりを開催する。環境について楽しく学びながら身につけることをテーマとし、市民団体、業者、行政などの環境についての取組、フリーマーケット、ステージでの環境に関する標語・ポスターコンクール表彰などを予定している。都合がよければ来場していただきたい。

会長 ゴーヤの苗も配られるので、栽培したい方がいたら参加いただきたい。環境保全活動センターのブースもあり、環境サポーターが交代で相談にのることを予定している。

委員 計画書などの資料は、毎回持ってくるのか。

会長 資料は、会議の時には貸し出しができないのか。

事務局 貸出しはできるが、見るだけではなく書き込みをすると思う。前期からの委員には、配布してあるが、不要という方がいたら、資源のためにもなるので残しておき、家ではそちらをご覧ください、会議では貸出しを用意する。書き込みをしている方は、1冊でいただいた方が良くと思う。各委員の希望に応じる。

会長 第6次総合計画の中の環境に絡んだところは限定されているので、そこを委員に配布

する。

事務局 コンサルタントを紹介する。
(コンサルタント紹介)

会 長 次回は6月11日火曜日午後6時30分から開催する。本日は、これで府中市環境審
議会を終了する。

(閉会)
以上